

5月15日：VN指数は市場心理が回復し続伸 (VN-Index +0.89%)

- VN指数は足場固めが行われた後、本日は流動性を伴った堅調な推移をみせた。
- 前場の取引開始時から活況を呈し、その後も上昇幅を徐々に拡大させていった。
- 後場の取引後半にやや利益確定売りともみられる売り圧力が見られたが、一日を通じた値動きは総じて右肩上がりとなった。
- セクター別では、素材、情報技術、金融セクターが上昇をけん引した。一方、ヘルスケアセクターは唯一下落した。
- 290銘柄が上昇、126銘柄が下落、94銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は41.9%増加し、22.1兆ドンとなった。

VN30指数が市場全体をけん引 (VN-30 +0.99%)

- 大型株で構成されるVN30指数は、26銘柄が上昇し、3銘柄が下落、1銘柄が変わらずとなった。
- HPG (+3.31%) が最も上昇し、FPT (+2.76%) や MSN (+2.27%) 、STB (+2.02%) などが続いた。
- TPB (-0.28%) 、VPB (-0.26%) 、ACB (-0.18%) が下落した。

セクター・個別株の動き

- HPG (+3.31%) は近頃、無償増資を発表。基準日は2024年5月24日で、割当比率は10:1。
- VSC (+0.95%) は本日、取締役会長の退任を発表した。なお、同社は今後行われる株主総会にて、売上高2兆4500億ドン（前年比+11%）、税引前利益3200億ドン（同+21%）の事業計画を提出予定。
- 外国人投資家は2950億ドンの買い越し。MWG (+1.16%) や HPG (+3.31%) が大きく買い越された。一方で、VHM (+0.25%) や CTG (+0.15%) が大きく売り越された。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。